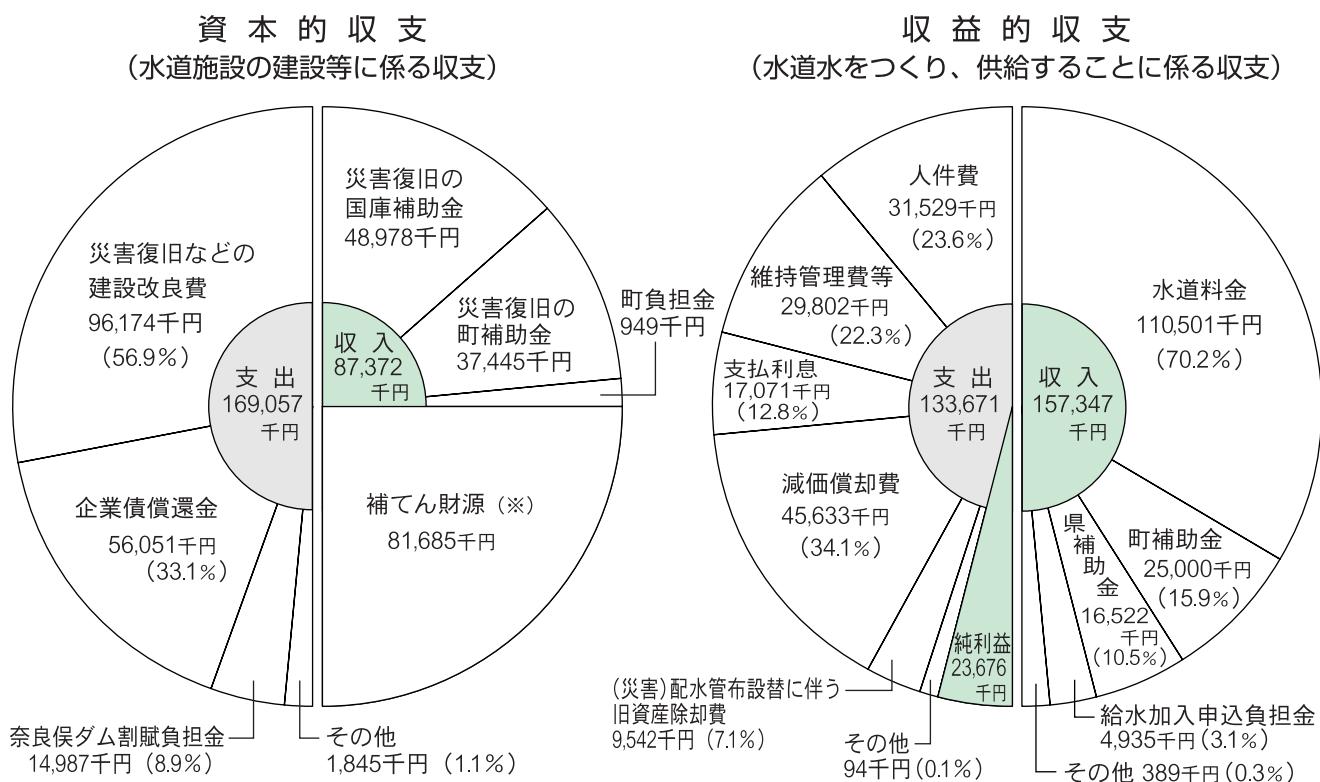


水道事業会計決算



※補てん財源：収益の収支の利益や減価償却費相当分の積立をいいます。

国保・高齢者医療だより

ジェネリック医薬品を活用しましょう!!

● ジェネリック医薬品ってどんな薬？

先発医薬品の製造には、長い開発期間と数百億円以上もの開発費用がかかります。これに対し、ジェネリック医薬品は、先発医薬品の特許期間（20年から25年）が切れた後、他のメーカーによって同じ成分で製造・販売された薬です。このため、先発医薬品の3～7割の価格と安価になっていますが、効果は同等です。欧米では、処方薬全体の6割がジェネリック医薬品とされています。

● ジェネリック医薬品ってどんなメリットがあるの？

価格が先発医薬品の3～7割となるため、家庭での薬代の負担が減ります。特に慢性的な病気などは長期にわたって薬を服用するところになりますので、薬代が高くかかるため、通院や服用をやめてしまう人がいますが、ジェネリック医薬品なら低価格であるため、治療を無理なく続けることができま

す。もちろん、日本全体で増え続ける医療費も、減らすことができます。

● ジェネリック医薬品に変えるにはどうしたらいいの？

まずは、かかりつけの医師や薬剤師に相談してください。医師の処方箋に「ジェネリック医薬品への変更不可」とする署名がないときは、薬局で患者の選択により、ジェネリック医薬品に変更することができます。医師や薬剤師に「ジェネリックを希望します」と伝えましょう。

● ジェネリック医薬品情報提供サイト

あなたの処方された薬が、ジェネリック医薬品に切替できるか？そして、切替えた場合どの位安くなるか？などを調べたいときは、インターネットの検索サイトが便利です。

- ・かんじやさんの薬箱（日本ジェネリック医薬品学会）

